



唐古・鍵遺跡史跡公園で園芸市が開催されました。

多肉植物や野菜の苗などが販売されたほか、手押し芝刈り機を使った芝刈り体験やハーバリウム教室などが開催されました。

屋台の出店もあり、訪れた人はさまざまな植物と屋台の食べ物を楽しんでいました。

5/6

花と緑に囲まれる

唐古・鍵遺跡史跡公園 園芸市



森島孝之さん(町消防団副団長)が藍綬褒章を受賞され、町長を表敬訪問されました。

これは、国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務に尽力した人などに授与されるもので、町の安心・安全のために消防活動に尽力された業績をたたえられたものです。

5/8

長年の消防活動に貢献

森島孝之さんが藍綬褒章を受賞



田原本小学校6年生の児童たちが、社会科の授業の一環として、議会の仕組みを学ぶため、町議会を見学しました。

児童たちは議会事務局から説明を受けたり、議員へ質問したりして町議会への理解を深めました。また、実際に議員席などに座って議会の様子を肌で感じていました。

5/9

町議会への理解を深める

議場見学



田原本町中央体育館で「令和5年度田原本町スポーツ少年団入団式」が行われ、118名が入団しました。全団員を代表して田原本南スポーツ少年団の古賀恵愛さん・瀧岡ひなさんが、スポーツで心身の健康を養うとともに、努力や友情を大切にすることなどを力強く誓いました。

4/8

118名が入団

町スポーツ少年団入団式



こくみん共済カップ第9回奈良県U-9サッカー大会Aグループで優勝したことを報告するため、H.L.P エスコリーニャ奈良サッカークラブの選手が森町長を表敬訪問しました。町長から「これからも練習を重ね、活躍を続けてください」と激励の言葉がかけられました。

4/11

奈良県大会で優勝

サッカークラブ選手表敬訪問



唐古・鍵遺跡史跡公園で「奈良カブミーティング vol.14」が開催されました。

カブの愛好家が集まるこのイベント、今回は全国各地から8,600台のカブが集まりました。

また、会場で集まった募金を町の子育て支援のために寄附いただきました。

5/4

全国各地からカブが集合

奈良カブミーティング

ヘルスケアプロジェクトにご参加ください

令和2年度に大阪府高石市、福岡県飯塚市、鳥取県湯梨浜町とともに飛び地型自治体連携により、筑波大学・スポーツ庁・内閣府の支援のもと、たわらもとヘルスケアプロジェクトを開始しました。毎年多くの方にご参加いただき、健康ポイント事業の令和4年度の参加者は1830人、20歳以上の人の約14人に一人がプロジェクトに参加いただいたこととなります。また、令和5年度は2150人の参加を見込んでおります。

私も健康ポイント事業に参加させていただいており、活動量計を持つことで、日頃から運動を意識するようになりました。ちょっとした距離であれば歩いたり、エレベーターではなく階段を使ったりと運動習慣が身についたと実感しています。

ヘルスケアプロジェクトの効果として、歩くことや外出の機会が増えたなどがあり、コロナ禍にあった



ヘルスケアプロジェクトホームページ

健康づくりへの関心が強くなったと感じています。また、参加者と非参加者を比較してみると、参加者の医療費や介護給付費、介護認定を受けるリスクの抑制など、目に見える形でも効果が現れています。この効果がより住民の皆様へ伝わるよう、筑波大学と担当課で分析・整理し、広報紙などでお知らせしていきたいと考えています。

健康のまち 田原本を目指して

この5月から新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」に変更されたことで、平時が戻ってくることにすると予想されます。

住民の皆様には運動習慣をしっかりと身につけていただき「健やかで幸せな健康のまち 田原本」となることを目指して取り組みを進めてまいりますので、ヘルスケアプロジェクトへのご参加をどうかよろしくお願いいたします。



田原本町長 森一章

広報 たわらもと 令和5年 6月号目次

特集 p.4-5

がん検診 特定健診

p.2 町長メッセージ、まちの話題

p.6 最新トピックス

p.8 お知らせ+

p.12 お知らせ

p.18 国保中央病院だより、料理、図書館だより

今月の表紙



4月23日、(一社)YAMATO 奈良の選手によるバドミントン講習&交流会が田原本中学校で行われました。田原本中学校バドミントン部約40人が参加し、柔軟などの基礎トレーニングやコート上での動き方の練習、練習試合などを通してバドミントンの技術を学びました。

町公式 SNS



LINE



Facebook



YouTube